

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
つがる市	つがる市	令和2年度から令和6年度	令和2年度から令和6年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量 t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量 t	t	t	%
	生活系 総排出量 t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量 kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計 t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量 t	t	t	%
	総資源化量 t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量) MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量 t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和元年度)	目 標 (令和7年度) A	実 績 (令和7年度) B	実績 /目標
総人口	31,723 人	29,565 人	27,854 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 8,693 人	9,180 人	8,725 人	6.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 27.4%	31.1%	31.3%	105.4%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 12,519 人	11,710 人	11,061 人	180.2%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 39.5%	39.6%	39.7%	200.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 1,777 人	1,973 人	1,695 人	-41.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 5.6%	6.7%	6.1%	45.5%
未処理人口	汚水衛生未処理人口 8,734 人	6,702 人	6,373 人	116.2%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

目標設定当時の想定を上回る人口減少や、高齢化により合併処理浄化槽への転嫁費用の負担が難しくなる等の影響が生じ、未処理人口の割合が目標より高くなってしまった。

循環型社会形成推進交付金を活用した合併処理浄化槽の設置補助事業が計画基数 72 基に対し設置実績は 52 基にとどまり、単独処理浄化槽・くみ取り槽からの転換が住宅の建て替え時期や住民の意向に左右され、計画期間内に見込んだ転換需要が想定を下回ったことによる影響があった。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 12 年度まで

補助制度の周知を進め、合併処理浄化槽への転換を着実に促進することで、浄化槽処理率の向上と汚水処理人口のさらなる向上を図っていく。

(都道府県知事の所見)

人口減少や高齢化の状況等を踏まえ、公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽等の効果的な整備を進めていくとともに、単独処理浄化槽設置者等に対しては、浄化槽設置整備事業の活用による合併処理浄化槽への転換について広報活動を行うなど、汚水衛生処理人口普及率の向上に努めていただきたい。